

Gikai

Kamifurano

第120号

2023年10月25日

発行

かみふるの 議会だより

新体制スタート

議長・各委員長の所信表明

5名の新人議員含む

14名の顔ぶれと意気込み

一般質問

とにかく暑い!!

熱中症対策が急務では? など

補正予算

プレミアム商品券の発行は
町内の景気回復に繋がるか!?

異常気象はもはや「異常」ではない!
大雨で町道227箇所が被害 など



今号の表紙写真

第2回らべとんカップテニス大会を

主催する上富良野テニス協会の皆さん

スポーツイベントで町も人も元気に

全世代が住みよい町づくりのために

—それぞれの思い胸に新生議会が始動—



また、議会を休憩して各委員会を開催し、委員長・副委員長の選出などを行いました。

その後、議席の決定や総務産建常任委員会、厚生文教常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会の委員の選任、監査委員の選任などを行いました。

議長と副議長の選挙は議員による投票で行われ、開票の結果、議長に中澤良隆氏、副議長に岡本康裕氏が当選しました。

議長と副議長の選挙は議員による投票で行われ、開票の結果、議長に中澤良隆氏、副議長に岡本康裕氏が当選しました。

議長に 中澤良隆氏
副議長に 岡本康裕氏を選出



おかもと やすひろ
岡本 康裕

議席番号 13 番5期目

副議長に就任しました岡本です。議長を補佐し、スムーズな議会運営に心がけます。また「すべては上富良野のために」を個人的スローガンに掲げ町の発展に尽力します。



なかざわ りょう
中澤 良隆

議席番号 14 番4期目

一生燃烧・・・町のため・子供たちのため・お年寄りのために燃烧し尽くしたいと考えています。町が元気に、子供たちには夢を、お年寄りが安心できる、そんな町づくりに力を注ぎます。



「信頼される議会に」

就任あいさつ

議長 中澤 良隆

このたび、先の臨時議会におきまして議長に就任させていただくこととなり、その重責を担うことに身の引き締まる思いで一杯です。

私たちの生活に多大な影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症も2類から5類へと移行し、皆様におかれましても、徐々にかつての日常生活を取り戻しつつあるのではないかと思います。

さて、地方分権の進展に伴い、議会の役割・責務が拡大し、今まで以上に責任ある議会活動が求められています。また、議会に対しましても、議員定数等について町民の皆様から多くの意見が寄せられているところでもあります。

「より身近で開かれた議会」を目指し、会話と議論を重ねることによって「信頼される議会」になるよう「やれるところから実践する」そんな気構えで議会活性化にも取り組んでいく考えであります。

活力と魅力にあふれ、安全で安心した住みやすい町づくりを進めていくことが町民皆様の一致した願いであるとの認識に立ち、更なる町政の発展と町民福祉の向上に全力で職責を全うする覚悟でありますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

議会構成



米澤 義英

議席番号 4 番 11 期目

「弱い人にしわ寄せがいく社会を変えたい」が原点です。多くの町民が不安を抱え生活をしています。暮らしから生まれる声を大切に、福祉・暮らしの向上に努めます。



湯川 千悦子

議席番号 3 番 1 期目

この町で生まれ育ち、60年も住まわせていただきました。これからの人生を大好きなこの町の為に感謝しができるよう議員の皆様と共に活気ある町に行きます。



荒生 博一

議席番号 2 番 3 期目

町民の皆様のおかげで、3期目の当選を果たすことができました。これからもブレずにまっすぐ自分を信じ、山積する行政課題解決に向け真摯に取り組んでまいります。



佐藤 大輔

議席番号 1 番 2 期目

1期4年で培った経験を活かしながらも、初心に戻り、丁寧且つ実直に政治家として歩を進めてまいります。町民の皆様、どうぞ佐藤大輔を大いにご活用ください。



中瀬 実

議席番号 8 番 3 期目

日頃より思っていることは有言実行、言行一致。今後もこのことを肝に銘じ議員活動を行っていきたいと思っております。



茶谷 朋弘

議席番号 7 番 1 期目

移住者ならではの新たな視点や、町民からの様々な意見を取り入れることで、みんながよりカミフラノを好きになれるように努めてまいります。沢山声をかけてください。



林 敬永

議席番号 6 番 1 期目

元役場職員としての行政経験を十分に活かし、議会活動を通じて様々な行政課題の解決に向けて努力していきますので、町民の皆様ご支援をよろしく願いいたします。



金子 益三

議席番号 5 番 6 期目

6期目の当選をさせて頂き、ありがとうございます。議会の経験を活かして、若手の育成に努め、町政に是々非々で取り組み町民皆様の福祉向上のために磨励自彊で努めます。



小林 啓太

議席番号 12 番 2 期目

町民の代表として、目先の損得にとらわれることなく、長期的な目線に立ち、住民と町に利益となるかどうかということを軸に意思決定を行っていきたく思います。



北條 隆男

議席番号 11 番 3 期目

現在の行政サービスを最低限維持し、より発展させるよう町民の皆様の意見や考えを伺い、町に対し提言をし、住んで良かったと思ってもらえるよう頑張っております。



井村 悦丈

議席番号 10 番 1 期目

行政経験がなくこれから勉強です。目線は町民皆様と同じです。皆様の意思を反映させながら皆様の生活の様々な問題について耳を傾け考え、町政を進める一員として努めて参ります。



島田 政志

議席番号 9 番 1 期目

農業者として尽力致します。食糧を支えるのは農家です。食の安心・安全、地産地消に努力致します。この町を変えるのは町民です。一緒に住み良い町にしましょう。

総務産建常任委員会

小林委員長あいさつ

「議員として普段何をしているのか」と聞かれることは多いですが、実は多くの時間、委員会活動を行っています。議会前に担当する事業について理解を深め議論をしたり、テーマを決めて調査を行ったりしています。近年の行政課題の解決に当たっては、分野の壁に捉われないこと、問題を総合的に捉えてその本質を考察していく視点が重要だと感じています。委員の皆さんと共に、議案や課題の本質的な議論が活発に行えるよう努めます。

◎委員会が担当する事項

総務課、企画商工観光課、町民生活課の税務班（国民健康保険税に関する事項を除く）、収納対策担当及び自治推進班、会計管理者の事務局（会計課）、農業振興課、建設水道課、選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会・農業委員会・監査委員及び他の常任委員会が担当しない事項



委員長 小林 啓太
副委員長 北條 隆男
委員 金子 益三
茶谷 朋弘
島田 政志
井村 悦丈
岡本 裕

厚生文教常任委員会

荒生委員長あいさつ

私たちの担当所管には、来年春よりオープンの子どもセンターや、令和7年6月竣工予定の新町立病院などがございます。両施設とも町民の皆様の福祉向上にとって大切な役割を担っております。今後におきましては、完成後の施設運営や経営、そして維持管理が重要になってきます。真に町民の皆様のお役に立ち、そして愛される施設となるよう、委員会では今後の動向を注視してまいりたいと考えております。

◎委員会が担当する事項

町民生活課の税務班（国民健康保険税に関する事項）、総合窓口班、生活環境班及びクリーンセンター、保健福祉課、町立病院、ラベンダーハイツ、教育委員会に関する事項



委員長 荒生 博一
副委員長 林 敬永
委員 佐藤 大輔
湯川 千悦子
米澤 義英
中瀬 実
中澤 良隆

議会運営委員会

米澤委員長あいさつ

議会運営委員会は、会期日程を決定し、議会の会議規則、議案、請願等を審査し、議長から諮問があった事項の調査と審査を行う委員会です。議会運営委員会で決まったことは全議員の共通認識になるよう議会前に説明をし、意見交換を行います。これからも6名の委員の皆さんと「住民に開かれ、分かりやすく、活発な議会」の目標を掲げ、議会改革を進め、円滑な議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

◎委員会が担当する事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項



委員長 米澤 義英
副委員長 金子 益三
委員 荒生 博一
中瀬 実
北條 隆男
小林 啓太

議会広報特別委員会

佐藤委員長あいさつ

改選前の委員会において、大胆なレイアウト変更と、先進議会事例の採用により、全国議会だよりコンクール奨励賞受賞という快挙を果たしました。その後を受ける形となり責任重大ではありますが、引き続き「読みやすさ」と「わかりやすさ」を大切にまいります。

「町民の声」掲載に皆様の協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

◎委員会が担当する事項

議会の活動の状況を広く町民に知らせるため、議会だよりの編集に関する事項



委員長 佐藤 大輔
副委員長 井村 悦丈
委員 湯川 千悦子
委員 林 敬永
委員 茶谷 朋弘
委員 島田 志

監査委員

議員から1名を監査委員として町長の選任により、議会が同意して選出されています。



なかせ みのる
中瀬 実

富良野広域連合議会議員

地方自治体の一つである富良野広域連合の議会は、構成市町村議会議員から選出することとなり、当町議会からは3名が選出されています。



金子 益三
(議会運営委員、
文教環境常任委員)

湯川 千悦子
(文教環境常任委員)

小林 啓太
(総務産業常任委員)

※()は富良野広域連合議会の所属委員会等です。

議員会

全議員14名で構成する任意団体です。議員の福利厚生や議員行事の開催など、5名の役員により運営しています。



会長 北條 隆男
副会長 林 敬永
理事 岡本 康裕
監事 茶谷 朋弘
中瀬 実

まちの声 ～議会・議員に期待すること～



佐藤 和伸さん

平均年齢が下がり、若返った印象を受けています。特に若い議員の感性や行動力、発信力に期待しています。議員自身が住んでいる地域だけでなく、町の様々な取り組みに関心をもって積極的に参加して欲しいです。是非とも「相談したいと思える議員」「顔の見える議員」になってください。私も町民の責任者として議会の傍聴に足を運びます。



加藤 まゆみさん

議員の皆様には、誰もが安心し、その人にとって「当たり前」の生活を送れる町づくりの先頭に立って頂けることを期待しております。未来への架け橋として時間がかかり大変な事かとは思いますが、まずは数ある機会の場に足を運び、目にし、声を聴き、知って頂き、それぞれの視点の中で一緒に歩んで頂けたら...と願っています。

補正
予算

令和5年第3回定例会では、特定不妊治療費用助成事業や、プレミアム商品券発行事業、6月から8月にかけて発生した局地的大雨に伴う町道や農地の復旧費などの補正予算が提出され、各常任委員会での慎重審議を経て、全て原案のとおり可決されました。



議会 Pickup

臨時会・定例会の概要

第4回臨時会が7月27日、第5回臨時会が8月29日、9月定例会が9月13日から14日までの2日間の会期で開かれました。
一般質問は6名の議員が行い、15項目にわたって、議論が交わされました。議会からは3件の意見書が提出されました。補正予算、財産取得なども審議され、全て原案のとおり可決されました。
また、監査委員、教育委員会委員を任命する議案が提出され、同意されました。

「クリーンセンター焼却施設修繕」 913万円

安心・安全な施設整備のために

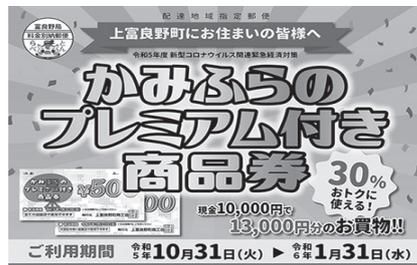
建設から24年が経過し、設備の経年劣化が著しく、春の点検時に焼却炉内において今後重大な故障の原因となることから、空気予熱器伝導管や灰押出装置の修繕を行い、設備の延命化が期待できます。



「プレミアム付き商品券発行事業」 3,300万円

購入限度額は1人3万円

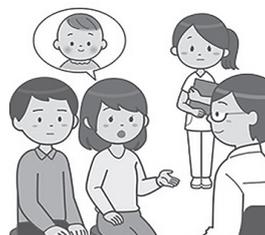
新型コロナウイルス関連緊急経済対策として商品券（プレミアム率30%）発行事業が審議されました。新型コロナが終息期を迎え、町内経済の回復、持続的な発展を維持していくことを目的として、町民の消費喚起を促し、町内事業者の支援にも繋がることを期待されます。



「特定不妊治療（先進医療）費用助成」 63万円

妊娠を望む夫婦を後押し

北海道において、妊娠を望む夫婦の経済的負担を軽減するため、医療保険適用外となる特定不妊治療費に要する経費の一部及びその受診に係る交通費の一部を支援する市町村に対しての支援が令和5年10月から制度化されるために、上富良野町においても経済的負担の軽減を目的に事業を実施するものです。



条例改正

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

北海道市町村職員退職手当組合に後志広域連合が新たに加わることにより、規約が変更されることが原案のとおり可決されました。

財産取得

自治体セキュリティ強化に伴い、北海道市町村備荒資金組合から自治体セキュリティ強靱機器を3千84万円で譲り受けることが原案のとおり可決されました。

意見書を国に提出しました

ゼロカーボン北海道の実現に

資する森林・林業・木材産業

施策の充実・強化を求める

意見書

日本の北海道地域における気候変動対策および持続可能な環境への取組を強化、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする国の目標に向け、本町と北海道が連携し森林・林業・木材産業施設の充実・強化を図れるよう求める。

国土強靱化に資する
社会資本整備等に関する意見書

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ国土の5分の1以上を占める広大な大地と海に育まれ豊富な食糧供給を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土を有している。そのため地域の安全な暮らしや経済活動安定的な物流や広域周遊観光を支える道路整備が必要不可欠であることから、道路の整備や除排雪を言わ安定した維持管理の充実に必要な予算を確保し、持続可能で活力ある北海道の実現を目指すよう求める。

価格高騰分が十分に反映された

肥料価格高騰対策並びに畑地化

促進事業等の財源確保を

求める意見書

食料危機を見据えた中国での穀物の備蓄強化と肥料等の輸出規制、ウクライナ情勢などが加わり、世界の食料需給が不安定化している。日本においても食品、農産物を生産するための肥料・生産資材の価格が高騰し高止りしていることから十分な補填対策を求める。過度な輸入依存からの脱却に向け「畑地化促進事業」「畑作物産形成促進事業」「国産小麦・大豆供給力総合対策」に十分な予算を確保し、支援内容の維持や拡充、改善を図るよう求める。

報告

議員派遣結果報告

先進地調査として、7月3日に小樽市ほくでん石狩湾新港発電所、北広島市北海道ポールパークFビレッジ、4日には札幌市サッポロビール博物館を視察した

後、同日午後開催された北海道町村議会議長会主催の議員研修会を受講しました。

石狩湾新港発電所は、火力発電所の経年劣化に対応するとともに、発電用燃料種の多様化と電源の分散化を目的に、ほくでん初の液化天然ガスを燃料とする「ガスタービン・コンバインドサイクル発電方式」を採用していました。

北海道ポールパークFビレッジは、試合の前後に滞在できるホテルやレストラン、国内最大級の子どもの遊び場、農業学習施設や保育施設などを



発電所内の視察風景



研修会の様子

整備し、一年を通じてあらゆる世代が集いコミュニティを育む空間をファンや地域の人々が協働で地域活性化や社会貢献につなげる「共同創造空間の構築」をコンセプトに造られています。

北海道町村議会議員研修会は札幌コンベンションセンターで開催されましたが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったことから、4年ぶりに全道144町村の町村議員が一堂に会しての研修会となりました。

ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長五百旗頭（いおきべ）真氏から

「ウクライナ危機後の世界と日本」と題し、日本の安全保障や国際的な役割などについて、また、政治ジャーナリスト田崎史郎氏からは「日本政治の舞台裏」と題し、政治家の能力の判断や衆議院の解散時期の分析などについての講演を聴講し、今後の活動の参考としました。



田崎 史郎氏

報告書の全文はこちらからご覧いただけます。



第4回臨時会、第5回臨時会、9月定例会 審議議案と議員の賛否

上程議案・結果 (賛成:○ 反対:× 欠:欠席 除:除斥)	結 果	元 井 晴 奈	北 條 隆 男	高 松 克 年	中 瀬 実	中 澤 良 隆	米 澤 義 英	荒 生 博 一	佐 藤 大 輔	今 村 辰 義	小 林 啓 太	岡 本 康 裕	村 上 和 子
【可決】…原案可決、承認可決、同意可決 【付託】…各委員会への付託													
第4回臨時会 (令和5年7月27日)													
専決処分の承認を求めることについて (令和5年度上富良野町一般会計補正予算 (第4号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町一般会計補正予算 (第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上富良野小学校講堂防音機能復旧工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上程議案・結果 (賛成:○ 反対:× 欠:欠席 除:除斥)	結 果	佐 藤 大 輔	荒 生 博 一	湯 川 千 悦 子	米 澤 義 英	金 子 益 三	林 敬 永	茶 谷 朋 弘	中 瀬 実	島 田 政 志	井 村 悦 丈	北 條 隆 男	小 林 啓 太	岡 本 康 裕	中 澤 良 隆
【可決】…原案可決、承認可決、同意可決 【付託】…各委員会への付託															
第5回臨時会 (令和5年8月29日)															
監査委員の選任について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて (令和5年度ラベンダーハイツ事業特別会計補正予算 (第2号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回定例会 (令和5年9月13日～14日)															
令和5年度上富良野町一般会計補正予算 (第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町介護保険特別会計補正予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町ラベンダーハイツ事業特別会計補正予算 (第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度上富良野町病院事業会計補正予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度上富良野町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度上富良野町各会計歳入歳出決算の認定について	付託	決算特別委員会付託													
令和4年度上富良野町企業会計決算の認定について	付託	決算特別委員会付託													
北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について (自治体セキュリティ強靱機器)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
価格高騰分が十分に反映された肥料価格高騰対策並びに畑地化促進事業等の財源確保を求める意見について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ議長採決として表明します。

人事

監査委員

監査委員を任命する議案が提出され、同意することに決定しました。



中田 繁利さん

教育委員会委員

教育委員会委員を任命する議案が提出され、同意することに決定しました。



三熊 邦彦さん

富良野広域連合議会

第2回定例会

令和5年第2回富良野広域連合議会定例会が10月10日(火)に開催され、議案9件(補正予算案1件、条例改正2件、人事案1件、報告1件、認定1件、承認3件)が原案どおり可決・認定されました。

上富良野のここが聞きたい!!

6名の議員が町政を問う

一般質問とは、年4回の定例会において議員が住民の声や自身の考えなどにより、町政全般にわたって執行者の考えをたずぬものです。

議会だよりではスペースの都合上、質問と答弁を要約して掲載しています。

詳細は後日、行政ホームページに会議録を掲載します。

議場では臨場感のあるやり取りを傍聴することができます。ぜひ、議場へお越しください。



- ① 熱中症対策について
- ② 上富良野町の文化・歴史の継承について

荒生 博一 議員



- ① 年取の壁による労働力不足に対する対応について
- ② 今期の除排雪体制について
- ③ 陸上自衛隊と上富良野町のつながりについて

金子 益三 議員



- ① 学校における暑さ対策について
- ② 物価高騰対策について
- ③ 特別養護老人ホームのエアコン設置について
- ④ 河川の維持管理について
- ⑤ マイナンバーカードについて
- ⑥ 泥流地帯の映画化について

米澤 義英 議員



- ① 公園の環境整備について
- ② 各小中学校へのエアコン設置について

湯川 千悦子 議員



- ① 第8次上富良野町農業振興計画について

島田 政志 議員



- ① 公営住宅の維持管理と今後の方向性について

中瀬 実 議員



- ・クールビズ実施期間中につきネクタイ着用の義務付けはされていません。
- ・一般質問のページは質問議員本人により編集されています。

年収の壁による労働力不足への対応は

町長一国の制度改革等を見据えて検討する

働き

つぶやき…
 現状では、冬の雪対策は必須です。高年齢化が進む中で、雪除けの予算を捻出するのは難しいですね。

金子議員

最低賃金の値

上げにより、パート勤務者が年収の壁を超えないよう労働時間縮減を図り労働人口が減少することが懸念されるがその対応は如何か。

斉藤町長

国の制度設計

がされておらず、報道の範囲内での情報なので、町と商工会や町内企業との連携、情報収集、共有に努め、国の支援策等が決まり次第、年収の壁を意識せず働ける環境を整備し、働く人達の収入増加や、企業の雇用確保と安定した経営が継続できるように対応を検討したい。

金子議員 政府の対応は企業だけではなく自治体にも適応されるか。

斉藤町長 町で雇用して



金子 益三 議員

「106万円の壁」対応	「130万円の壁」対応
パート・アルバイトで働く方の、厚生年金や健康保険の加入に際して、手取り収入を減らさない取組を実施する企業に対し、労働者1人当たり最大50万円を支援します。	パート・アルバイトで働く方が、繁忙期に労働時間を延ばすなど、収入が一時的に上がったとしても、事業主がその旨を認めることで、引き続き被扶養者認定が可能な仕組みを作ります。

10月から政府が掲げる年収の壁対策の案内と最低賃金額

いる会計年度任用職員の処遇については、国の人事院勧告を参酌して報酬等の改定を行っており、一部の職員は、年収の壁により勤務時間の調整などを行っている方がいるが、まだ報道段階での情報なので今後、国が検討している制度改正、社会保障制度、税制改正などを

金子議員

近年、気候変動により冬季の暴風雪の対応が多様している中、厳しい予算の中で対応しているが、抜本的な予算対策を考える時期ではないか。

報なので今後、国が検討している制度改正、社会保障制度、税制改正などを見据えた中で検討課題と受け止めている。

斉藤町長

今期の除雪体制は、町が保有するグライダー等の9台と各事業者が保有する除雪トラック等の28台により行う計画となっております。大雪等により除排雪予算に不足が生じる場合においては、今までもおき補正予算にて対応する。

金子議員

当初予算で組まれていないことで、請負業者も積雪状況における除排雪作業ですれが

る。除排雪の方法を丁寧に、どこまでできるかを十分検討して、今シーズンは担当に指示する。

ひとくちメモ

年収の壁とは…パート勤務で年収130万円を超えると扶養から外れて、自ら年金や保険を掛けなくてはならない。この事により、手取りが減少する為、労働時間の調整などが行われている。



除排雪の様子

公共
施設

島津公園のトイレのドア設置を

町長－防犯上の管理を行い、現状を維持する。

つぶやき…

中学校の対策として、小中学校の防犯を考慮し、野山を重考してはきつたよね。上野の二重窓を日当たりの猛暑に当たって今年に建て直したよね。



湯川 千悦子 議員

湯川議員

島津公園のト

イレの自動ドアが随分前より破損しており、取り外された状態になっている。防犯の面からも簡易式の油圧ドアの設置が必要であるので、早急な対策が求められるが、町長の考えを伺いたい。

斉藤町長

6年ほど前に

いたずらにより開閉に支障が出たことから取り外した経緯がある。扉がなくなったことにより、出入りがスムーズになったことや、防犯上も有効と考えている。

湯川議員

島津公園のト

イレのドアがない方が良いとおっしゃっているように聞こえたが、女性の立場からして、トイレに入っている時に他の方の



破損した自動ドアの早急な対策を求める島津公園トイレ

出入りがドアの開閉でわかることで、女性にとつては安心感につながる。簡易的な物があった方が良いのではないかと

建設水道課長

確かに議

員ご指摘のように、女性の立場からするというの

も理解している。引き戸や防犯上管理しやすい面もあり現状を維持するが、新たな事象が出た場合は、経費をかけない中での改善を検討していきたいと思つので御理解願う。

各小中学校にエアコンの設置を

湯川議員

近年の温暖化

による気温の上昇が問題になっているが、特に今年度は35度を超える日が続き、町内の小中学校の児童生徒の熱中症対策の観点から、各教室にエアコンの設置が急務と考えられるが、整備について教育長の考えを伺いたい。

鈴木教育長

冷房設備の

整備については、早期の実現が喫緊課題と認識するところであり、その事業費は相当に大きいことから、導入自治体を参考にしたい。具体的な対策が必要と考えている。

湯川議員

教育長の考え

としては、早急にエアコン設置はできないという



暑さ対策でエアコン設置を求める町内小中学校

ことか。児童生徒の命と健康を守るためにもエアコンをつけることによつて解決することがあると思うが、いかがか。

鈴木教育長

財源につい

ても、整備計画を立てて、町の子供たちの安心・安全な教育の学びを保障するために整備して行くように取組していく。

ひとくちメモ

環境省と気象庁は、熱中症予防対策に資する効果的な情報発信として、令和2年7月から関東甲信地方で、「熱中症警戒アラート（試行）」の発表を実施。令和3年4月下旬からは全国を対象に運用を開始。

公営
住宅

公営住宅建設は泉町5号棟最後か

町長－現計画における建設予定は最後

齊藤町長 主な入居要件は、同居する人がいること、条例に定められた収入以下であること、現に住宅に困窮していること、入居者が暴力団員でないことを主な要件として、詳細な要件については施

中瀬議員 公営住宅にはどのような人が入居できるのか。

齊藤町長 上富良野町住生活基本計画に基づいた上富良野町公営住宅等長寿命化計画を策定し、北海道から承認された整備を進め、本年度建設中の泉町南団地5号棟建設が現計画における建設予定の最後となる。

中瀬議員 上富良野町の公営住宅建設は泉町5号棟建設が最後の予定か。

齊藤町長 上富良野町住生活基本計画に基づいた上富良野町公営住宅等長寿命化計画を策定し、北海道から承認された整備を進め、本年度建設中の泉町南団地5号棟建設が現計画における建設予定の最後となる。

つぶやき…
上富良野町の古い公営住宅は空室が多くみられる。住み慣れた部屋には愛着もあり、引っ越しすると費用も労力も多く必要となる。



西町公営住宅

中瀬議員 入居者の苦情に対する対応は。

齊藤町長 入居者からの居宅に関する要望や、苦情に関しては、その内容にもよりますが、できる限り早期に対応するよう

行規則で定めている。



中瀬 実 議員

中瀬議員 古い公営住宅の今後の対応は。

齊藤町長 古い公営住宅は、当直警備員から担当へ連絡され対応にあたり

に努めており、開庁時間外や土日、年末年始における問い合わせについては、

町民生活課長 上富良野町公営住宅等長寿命化計画に載っている計画の戸数についての除却について現在、5号棟建設を

中瀬議員 基本的に耐用年数を過ぎていて住宅を取壊しの財源の補助、国の施策、町の対応は。

ある。

齊藤町長 古い公営住宅の今後の対応については、現在の計画では、緑町、西町の一部、扇町の一部の公営住宅については退去後の新たな入居者を求めず計画内の団地数で対応するよう進めている。

退去後廃止にする予定の住宅の除去については財政状況を見極めながら、有利な財源等を活用し土地の活用を行う予定である。

中瀬議員 西町、扇町の入居者に対して色々な対応を講じ管理しやすいようにしていただきたい。

ひとくち
×ME

公営住宅法とは…地方公共団体が国の補助を受けて建設し、住民に賃貸する。健康で文化的な生活に相應する住宅を建設住宅に困窮する低額所得者に安い家賃で賃貸する。



扇町公営住宅

町民生活課長 管理する側としては歯抜け状態になっていてと撤し部分もあり得る限り計画にある形で進めたい。

中瀬議員 西町、扇町の入居者に対して色々な対応を講じ管理しやすいようにしていただきたい。

行っている社会福祉資本及び起債の公共事業の起債をさせることになって

いる。この2点が今のところ対象となっており、それ以外は単独の取壊しとなる。

教育

小中学校における当面の熱中症対策は

教育長—既存の設備などを効果的に活用し対応を進めていく

荒生議員

当町の2日間

の臨時休校措置や伊達市の小学校2年生の女児の痛ましい事故などを受け、小中学校における当面の熱中症対策を教育長はどのようにお考えか。

鈴木教育長

熱中症警戒アラート発令に関する臨時休校とする基準などは現在、町として持ち合わせていないことから、今後のことも踏まえ、熱中症事故防止に関する取扱指針を策定してまいりたいと考えている。また、酷暑が続く中、各学校においては、既存の設備などを効果的に活用しながら熱中症予防の対応を進めていただき、保護者の皆様にも熱中症予防のアイテム等を携帯していた

つぶやき…

設る々題取りの調り書課ぐたお空代、のすたてにめ緊いえはれ言喋えで者にそをは捉んと長、の策と組います。町備、も対たりたます。



荒生 博一 議員

だくなどの協力をいただいたところであり、これらの経験を今後においても生かしてまいりたい。

荒生議員

生徒児童の安心・安全な教育環境の整備は非常に重要であり、

急務と考えるが。

鈴木教育長

あらゆる機械設備もそうだが、今、

私たちがすぐできることは何だろうということも踏まえて、あらゆる観点で、来年迎えるべく夏の前に考えていかなければならないと思っています。



上富良野町の機関誌「郷土をさぐる第40号」

上富良野町の文化・歴史の継承について

荒生議員

他市町村に類

例のない活動を40年以上続けられている郷土をさぐる会の諸活動に対しての考え方と、その評価について伺う。

鈴木教育長

長年にわた

に、今後においても、この活動が未来永劫に歴史をつなげる民の団体として、この町を支えていただいていることには十分感謝を申し上げている。

荒生議員

郷土をさぐる

会の財政状況は年々厳しい状況になっていると聞き及んでいるが、この背景には、やはり世代交代による読者離れ、そして本離れ、その上、印刷代の高騰も主要因となっ

ている。教育委員会としても、令和6年度から補助金の在り方について検討しているとのことだが、ぜひ特段の配慮をすべきと考えるが。

鈴木教育長

会としての

様々な苦渋を抱えているということは聞いています。印刷業者が来年度から変わるという情報も会のほうからいただいております、できれば何とか冊数、販売の価格、賛助会員皆様への支援の依頼も含めて、会としてどのような方向性を探っているのかも十分聞きながら、町として、今の補助金が妥当なのか、それも含め協議してまいりたい。

ひとくちメモ

上富良野町の機関誌「郷土をさぐる」は、町民有志が手を挙げて、昭和55年に結成、翌年の昭和56年に第1号を発刊し、号を重ね、本年第40号を発刊し、42年間活動が続いている。

教育

小中学校にエアコン設置を早急に

町長—早期に効果的な対策を進めたい

鈴木教育長 学校のエアコン設置計画だが、学校現場においても扇風機や大型冷風機などを活用しながら、熱中症防止の対応が行われているところだが、既存の対応では限界であると感じており、今回のような臨時休校も一つの対応と考えている。

米澤議員 記録的な暑さで教育現場では子供たち暑さ対策に追われ、町においては臨時休校をする状況になった。学校の暑さ対策として教室に扇風機などを配置したが、暑さに対応しきれない状況で、子供たちが安心して学校で過ごせる環境を整えるのが行政の責務で、エアコン設置計画について伺う。

つぶやき…
子どもたちが健康的に勉強に集中できる環境を整えることは行政の役割です。



暑さ対策でエアコン設置が必要な小中学校

冷房設備を全校教室に整備したいとの思いであり、夏季休業期間のあり方の検討や様々な取り組みとして簡易の冷房設備の事例などを参考にしながら、早期に効果的な対策を進めたい。熱中



米澤 義英 議員

症対策の一つとして、暑さ指数を用いた学習活動の判断を進めるなど、様々な熱中症対策に取り組んでいる。

斉藤町長 ラベンダーハイツ施設内の室温、湿度など環境をこまめに確認し、換気や遮光を行うほか、扇風機や冷風機などの対応や入所者の体調に応じて保冷剤などを使用

米澤議員 この猛暑で体調の悪化で病院に搬送される町民も出ている。ラベンダーハイツの入所者の多くは、自らの体調管理をすることができない人が多く、家族からもエアコンの設置を望む声がある。また、暑さの中、ラベンダーハイツで働いている職員の環境を整え、入所者の命と健康を守るためにも、エアコン設置の対応について伺う。



エアコン設置が必要なラベンダーハイツ

しながら健康状態を注視している。30度を超える室内での日常生活や介護業務は大変厳しい環境で、居室に限らず、どこに整備することが効果的か、検討、相談をしながら随時整備を図りたい。

ひとくちメモ

この猛暑で北海道教育委員会では、児童生徒の命と健康を守る体制を整えるため、学校における熱中症対策について道内の公立学校に通達をしました。

農業

第8次農業振興計画は順調か

町長一年次計画どおりに進んでいる

つぶやき…

農民は困っています。食の安全・安心のために町の力を。



島田 政志 議員

島田議員

第8次上富良野町農業振興計画について、掻い摘んで説明する。

1. 策定の目的、令和2年度以降4年間、重点的に進める施策を年次的、具体的に示す事を目的とする。また、この実践プランに基づく各施策、事業の推進状況を目的に把握、評価し、次期農業振興計画への繋ぎに繋げた

2. 農業・農村振興実践プラン基本方針、将来像として①信頼と絆で結ばれる農業の実現、②本気、やる気、実を結ぶ農業づくり、③地域の魅力を満喫する、農業環境づくり④担い手が輝き、地域の強みを生かす農業、⑤3町共同による地域環

境型農業の実現。この施策として、六つの重点施策がある。一、農業施設整備を推進、経営の安定化に繋げる。二、生産者が主体となり、消費者と共に、食育生活支援、地産地消の機会を拡充。三、高収益作物への導入。四、高付加価値な6次産業化。五、境整備、新技術、高効率



高騰している肥料

六、農業施策の推進体制構築。これについて、5つの質問をする。この施策展開の進捗は、

音藤町長

現状において全ての施策に着手しており、特に農業生産に欠くことのない基礎的資源である生産基盤等の環境整備、新技術、高効率

的機械導入等の各種事業については、年次計画どおりに進んでいる。

島田議員

効果は出ているか。出ているとすればどのようなものか。

音藤町長

施策の効果は、農業産出額90億円の目標に令和3年度92億円であり効果は出ている。

島田議員

あまり進んでない施策はあるか。

音藤町長

「担い手育成・担い手を支える仕組みづくり」における「堆肥コントラクター整備事業、地域農業コントラクター・TMRセンター整備」、消費者と生産者との結び付きの強化の施策における「農産物加工実習施設、地域交流拠点施設整備」、地産地消の推

島田議員

今直面している課題は何か。

音藤町長

想定でできなかった物価の上昇、飼肥料価格の高騰や有害鳥獣の被害拡大など、新たに

進の施策としての「上富良野ブランド化事業」農業安定経営と合理化推進施策としての「農業人材バンク」の4点の重点施策については、計画期間中の実施が見込めないことから、実施時期を変更。

島田議員

計画は見直しているか。

音藤町長

当町の農業の動向を十分見極めながら必要に応じて計画を見直している。

島田議員

必要に応じて計画を見直している。

音藤町長

必要に応じて次期計画に反映したい。

ひとくちメモ

TMRセンターとは…畜産農家に栄養価の高い「餌」を提供している施設のことです。「牛の給食センター」とも言えます。

議会の窓



- 7月27日 議会運営委員会
第4回臨時会
全員協議会
- 8月29日 第5回臨時会（初議会）
30日 議会運営委員会
- 9月4日 厚生文教常任委員会
5日 総務産建常任委員会
6日 議会運営委員会
- 7日 全員協議会、議会広報特別委員会
- 13日 第3回定例会（1日目）
- 14日 第3回定例会（2日目）
議会広報特別委員会
- 19日 全員協議会、議会運営委員会
27日 決算特別委員会（1日目）
全員協議会、厚生文教常任委員会
- 28日 決算特別委員会（2日目）
- 29日 決算特別委員会（3日目）
- 10月12日 議会広報特別委員会
17日 議会広報特別委員会

◆北海道町村議会議長会より表彰

今村辰義前議員が町議会議員として15年以上、議会制度の高揚と、地方自治の振興・発展に功労され、北海道町村議会議長会会長より6月15日に表彰されました。



◆全国表彰自治体として名寄市の視察を受ける

名寄市議会議会広報特別委員会様より、議会だよりの企画・構成について上富良野町議会から学びたいとの依頼があり、10月2日当町にて研修を行いました。

表紙デザインや各レイアウト変更の背景と手法、編集のスケジュール、議員と事務局の役割など、前委員長である小林議員から説明した後、質疑応答では、技術的なことや議員間の役割分担などに関する質問がありました。

予定時間を超過するほど終始熱心に研修を受けていただきましたが、今回視察を受ける側としても大変貴重な経験となりました。



編集後記

新委員会発足後、最初の議会だよりをお届けします。

私以外は皆、初当選議員ではありますが、頼りない委員長を一生懸命支えようと、それぞれの持ち場で存分に力を発揮してくれたお陰で、大変満足の内容となりました。

今回は「新たな議会に期待すること」と題し、町民の皆様の声を集めさせていただきましたが、取材を通して「より身近で開かれた議会」実現のためには、チーム議会が一丸となり、本気で取り組まなければならないことを実感しました。

その一端を担う私たちですが、町民と議会をつなぐ架け橋としての役割を果たすことが出来るよう、これからも町民ファーストの紙面づくりに努めます。

議会だよりを一緒につくりましょう。皆様のご意見をお待ちしております。

（佐藤 記）

議会広報特別委員会

委員長	佐藤 大輔
副委員長	井村 悦丈
委員	湯川 千悦子
委員	林 敬永
委員	茶谷 朋弘
委員	島田 政志

発行／上富良野町議会

編集／議会広報特別委員会